



津南中等教育学校 同窓会報

第8号
発行者
津南中等教育学校
同窓会
TEL 025-765-2062
印刷 津南印刷商事

舞台より

七期生
高橋 晃大

私は昔から、目立ちたいという願望、広く捉えればそういう夢があります。

津南中等に居た頃にはアート部に所属し、自分には、友達と一緒にワイワイやって面白おかしく学校生活を謳歌するほうが性に合っていると思い、その頃できたばかりの演劇班に所属することにしました。文化祭の前だけの限定期的な活動でしたが、それなりに楽しく活動できましたし、なにより舞台に立つことの恥ずかしさとそれを乗り越えたときの快感を知りました。これが私と演劇との出会いです。

時は流れて大学生となつた私は、友人に誘われて演劇研究部に所属する事になりました。とはいっても役者として活動するわけではなく、元々得意であるパソコン系のスキルを生かし、団体のウェブサイトや広報物を作成するために頼まれて入部したのです。しかし、大学生が作る演劇は、私が中等の頃に作っていた舞台よりも遙かにクオリティが高く、ここでも世界の広さを知ることになりました。頼まれて入部した筈が、次第に自分もこの舞台に参加したい、この作品と一緒に完成させ

たい、そのようなことを強く思うようになりました。新たな夢が生まれました。自分はまたもや、演劇から一つ学んだのです。
世間一般的には、目立ちたい、何かを作りたいといった願望は、あまり「夢」としては扱われない傾向にあるように思います。自分はそういった考え方と相反し、ただ刹那刹那を楽しんで、短期的な欲望に身を任せることも夢の一種であると思います。





いい加減 目覚めなさい

二期生 石澤 陽向

自分にとっての幸せとは何かということをこの歳になつて考える機会が増えました。幼いながら見ていた衝撃を覚えた「女王の教室」というドラマで鬼教師の阿久津真矢が「この国ではたつた六%の人しか幸せになれない」と言っていた言葉が頭をよぎります。そもそもこの六%はどこから出て来た数字なのかと調べ

けれども今の私は胸を張つて幸せだとれます！専門学校を卒業した後に正社員として就職をしましたがその仕事を辞めて私は今、ドイツのベルリンでフリーランサーとして暮らしています。フリーランサーなんて聞こえはカッコいいですが無職と変わりません！

具体的に何をしているかというと写真作家として作品制作をしています。今の私の夢は自分に持つていなものを持つていてる人たちと写真を通じて仕事をすることです。ここでは書ききれないことがたくさんあります。今に至るわけですが自分の今本当に

したいと思うことに全力を注いで生活をすること、それと自分に常に刺激を与えてくれる仲間と一緒に仕事をすることが自分にとって一番の幸せだと感じています。

人それぞれの幸せは型にはめれないものだと思います。今、津南中等教育学校に通つている人たちの追いかけている夢が将来、自分自身を幸せにしてくれることを願っています。そして卒業生のみなさんも私は幸せだと胸を張つて言える人生を送り続けてください！

て見たら当時の年収が九百万円以上の人を指すようです。そういう意味では私は幸せではないのかも知れません…。

小さな夢

五期生 石澤 祐太

津南中等教育学校を卒業してから四年、早いもので今年大学を卒業する。長かったようで短い大学生活だった。私は新潟県の商工会議所に就職が決まりました。東京の大学に通つていたが、就活期間中は企業の説明会のほとんどが新潟であるために、東京と新潟を行つたり来たりしていた。おかげで多少県内の在来線の乗り換えのアプリを使わなくともいいくらいには利月したことがもはや懐かしい。

そこまでして県内就職にこだわった理由はやっぱり「地元で働きたい。」という思いがあつたからである。確かに都会のほうが業種も企業も断然多いのだが、地元に貢献したいという思いが在学中に芽生えてきた。しかし私のように所謂Uターン就職を希望する学生は多くないようで、わざわざ東京まで来て説明会を聞いてくれるところは県内企業のごく一部である。そのために新潟市に住む友人の家にお邪魔しながら様々な県内企業へ足を運んだ。

又、新潟県からUターン就職者向けの補助金が出るのだが交通費だけで余裕でその上限金額を超えていた。早めに就職が決まらなかつたらもう

Uターン就職を希望する人がより就活しやすい環境作りができるのかという思いが浮かび上がってきた。今はまだ難しい夢かもしれないが、多くの中小企業と接する機会がある仕事だからこそできる範囲でこの小さな夢を実現できるよう努力したいと思う。

夢と現実

六期生 阿部 祐理

先日、中等時代からの親友とお互いの夢について話し合う機会がありました。その日、私の親友は就職活動のなかに自身の目標を見つけたことと、それを達成するための人生設計について詳細に話してくれました。そして、夢を持っているにも関わらずそれを叶えるための具体的な方法を考えず、夢を『夢』としてしかとらえていない、と私を叱りました。

正直とても困惑しました。当時は特にやりたいことも夢もないと言つていたその人が変わった姿をかつこよく思ふ反面、唐突に自身の思慮の甘さを真っ向から突き付けられ、いつか訪れるかもしれない「夢を諦めなければな

「らない瞬間」を背後に感じ、怖さが押し寄せました。死んでも叶えたいと思つていたはずの夢を、自分自身が心のどこかで現実的ではないものとして扱つていた可能性と直面するのは、つらく、苦しい瞬間でした。しかし同時に、自身の夢と初めて「現実的に」向き合つた瞬間でもありました。

自身の夢がいわゆる『一般的』ではなかつた場合、「現実を見ろ」と言う大人は少なくないと思います。実際に私がそう言われた際、なぜ夢を否定されなければならないのかと悔しさを感じていました。しかしながら私は、夢を叶えるためには相応に現実に目を向けなければならぬことを知つていました。以前までの私は現実から目を背け、ただ夢だけを語つていていました。夢は夢で終わるかもしれない。けれど、現実的な方法で、少しでもその可能性に抗いたい、と私は思うのです。

夢

八期生
山野 蒼

私は、正直などころ、大学に入るまではつきりした「夢」というものはありませんでした。ある意味、大学に入つしかつたからかもしれません。

在校生の皆さん、特に、五、六年生でできます。そこでは、今までより辛い経験をするとは思いますが、自分で選んだ道を全力で頑張りたいと思つています。私は、来年の夏から、デンマークで半年間、幼稚教育について学んでいます。

教員という仕事は労働環境が悪いといふ意見をするとは思いますが、自分でもメディアに取り上げられる事が多く、同期の学生と就職の話をするとやはりそこを不安視する人が多いと感じます。私もある程度は不安もありますが、それでも教員になりたいという気持ちが強いです。なぜなら大学の講義の一

私は都留文科大学の国際教育学科を選びました。私は高校三年生のときに「夢」でとてももがいた記憶があります。周りのみんなは具体的な将来の「夢」を決め、志望校を決めていく…そんなみんなを見ながら、私は焦り、しかし、決まりない、そしてまた焦り…そんなサイクルでとてもイライラしていた時期でした。そんな中、悩みに悩んだ結果、

びました。

大学に入り、私は今までとは違い、

自分ですべてを選択し、それまで以上に濃い経験をしました。自ら、学びたい授業をとり、アルバイトを始めてみたり、興味のあることを研究してみたり…正直、良くも悪くも、何をするのも自由な大学生活ではこのチャンスを生かすところも自分次第です。そんな中で、多くの選択をしてきて、私は

今、うつすらと「夢」というのが見えできました。もしかすると、それは変わつたりするかもしれません、今はその「夢」に近づくために日々頑張っています。私は、来年の夏から、デンマークで半年間、幼稚教育について学んでいます。

私は今、大学の教育学部で小学校教諭になるために日々勉強しています。高校の時より専門的な内容を学べる機会が増え、自分の夢を叶えるために必要な勉強ができるようになつたと実感しています。

これまでお世話になつた先生方と、今度は別の形でお会いできることになります。私は別に嬉しい限りです。先生として教壇に立てるよう、教育をこれからも勉強していくこうと思います。

る方も多いかもしれません。でも私は悩んで、たくさん考へている時間は無駄ではないと思います。今は、たくさんもがいてください。その苦しみ、悩み、もがいてください。その苦しんだ日々が報われる日はいつかきっとやってきます。それまで自分を信じて歩んでください。

また私は、今まさに教育のあり方が大きく変化していると感じます。学校教育は先生に教えられる教育から子どもが自ら考える教育へと移り変わる最中です。この過渡期ともいえる状況はこれから教員を目指す私にとっては良い機会であると考えています。なぜなら現在、大学で学び身につけている能力が現場において必要とされるものであり、それは私達のような学生こそが現場に持ち込める、いわば武器であるからです。

つに実際の現場で働く先生に直接、授業を受けるというものがあり、その中

先生として学校に行くために

八期生
小野塚 匠



津南妻有学

～総合的な探究の時間の充実に向けた取組～

津南中等教育学校 校長

小林 英明

同窓生の皆様におかれましては、お元気で御活躍のことと思ひます。日頃より本校の教育活動に物心両面にわたる御支援を賜り、感謝申し上げます。この三月には第九期生が入会します。新入会員をどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、「情報社会（Society 4.0）」の次に到来するのは、A.I.やI.O.Tなどの技術の急速な発展に伴う「超スマート社会（Society 5.0）」と言われています。今後は、定型的な業務などはA.I.技術により代替が可能になり、産業の変化や働き方の変化が起こるという予想もあります。一方、人間だけにしかない強みとしては、現実世界を理解し意味づけできる感性や倫理観、板挟みや想定外と向き合い調整する力、責任をもつて遂行する力などがあります。文部科学省では、このような時代に共通して求められる力として、①文章や情報を取り組みます。海外との交流や、英語を使つた課題探究にも力を入れています。

本校では、「総合的な学習の時間」

「総合的な探究の時間」の充実に向けて、様々な取組を行つていま
す。昨年度四年生で実施したク
エストエデュケーションと呼ばれる教育プログラムは、今年度は三
年生に移しました。四～五人でグル
ープを編成し、実在する企業から出された課題の解決策を考え、
協働してその企業に提案する活動を行いました。その成果として、
四つのグループが全国大会出場を果たす快挙でした。また、四年生は海外研修に連動して国連の持続可能な開発目標SDGsについて学び、地域課題解決に向けて日本政策金融公庫のビジネスプランに取り組みました。海外との交流や、英語を使つた課題探究にも力を入れています。

学年ごとに「総合的な学習の時間」「総合的な探究の時間」の取組内容を拡充したため、今後は六年間を見通した整理・体系化が必要と考えています。また、地域への貢献を増やしていくことも大切です。検討チームを立ち上げましたので、地域と連携を図りながら、よりよい内容にしていきたいと思
います。

結びに、同窓生の皆様からも、津南中等教育学校の特色ある取組に関心を持っていただき、御支援いただきますようお願いします。春の訪れ間近の津南の地より、皆様の益々の御健勝、御活躍と、同窓会の一層の御発展を祈念してお

ります。五年生は昨年度に引き続き、四～五人でグループを編成し、津南町や妻有地域の課題を発見し、それを解決するための方策を探る探究活動に取り組みます。津南町職員による講話や、大学教授による指導を受けながら、一月末に各グループがまとめた地域活性化プロジェクトの発表会を実施しました。校内選考を通過したグループは、学校の代表として津南町役場で発表しました。



第8回 同窓会総会報告書

去る令和元年8月11日(日)、第8回目の津南中等教育学校同窓会総会が開かれました。今年度は、津南中等応接室にて、15名の会員の皆様にご出席いただきました。同窓会及び母校の発展のために皆様と意見を交わした結果を報告させていただきます。

第1号議案【平成30年度 津南中等教育学校同窓会 活動報告】

→質問及び意見等なし

第2号議案【令和元年度 津南中等教育学校同窓会 活動計画(案)】

→質問及び意見等なし

第3号議案【平成30年度 津南中等教育学校同窓会 会計決算報告及び監査報告】

→質問及び意見等なし

第4号議案【令和元年度 津南中等教育学校同窓会 会計予算(案)】

→質問及び意見等なし

第5号議案【津南中等教育学校同窓会一部役員続投及び新規役員入会】

→質問及び意見等なし

第6号議案【その他】

○卒業生が行う講演について

卒業生が在校生に対して講演をすることは可能であるか。

→今後、進路指導の先生等と相談する必要がある。

○卒業生の連絡先について

卒業生の現住所の把握及び更新は、今後も卒業人数が増加するため外部の人に依頼してはどうであろうか。

→地元に住んでいる社会人が適任ではないか

→例えば、役場関係の仕事をしている卒業生などがあげられる。

○総会の目的について

参加してみたが、目的が曖昧であり、総会を開催する必要性が感じられない。

→出席人数が少ないことが、原因の一つと考えられる。

→卒業生主体となって行う会であるため、卒業生からの発信が必要となる。

⇒臨席者賛成多数により、第1号から第6号議案は可決された。



4期生 村山泰寛

在校生の活躍(部活動大会結果等)

【陸上競技部】

前期生

中越地区大会

<女子> 200m 第7位 27秒65 丸山弥鈴

四市二郡新人大会

<男子> 400m 第6位 58秒65 山家孝太

<女子> 走幅跳 第5位 4m30 吉澤美夏野

<女子> 砲丸投 第5位 7m61 登坂花音

<一年男子> 100mH 第4位 17秒21 倉石恵吾

後期生

春季上中越地区大会

<男子> 砲丸投 第1位 13m65 丸山翔大

<女子> 走高跳 第4位 1m45 小西愛咲

<女子> 三段跳 第2位 10m09 福原莉子

県総体

<男子> 砲丸投 第2位 14m16 丸山翔大

北信越大会

<男子> 砲丸投 第3位 13m88 丸山翔大

全国総体

<男子> 砲丸投 予選 12m81 丸山翔大

県1年生大会

<男子> 砲丸投 第2位 11m53 丸山由紀也

<女子> 走高跳 第8位 1m40 小西愛咲

<女子> 三段跳 第1位 9m67 橋口春香

第3位 8m73 藤野美咲

秋季上中越地区大会

<女子> 走高跳 第2位 1m45 小西愛咲

<女子> 三段跳 第5位 9m91 福原莉子

【野球部】

前期生

中越地区大会

1回戦

松代・まつやま・津南中等 0-6 湯沢中

十日町市・中魚沼郡新人大会

リーグ戦

津南・津南中等 5-11 水沢中

津南・津南中等 0-16 十日町中

後期生

春季新潟県大会 準優勝

リーグ戦

津南中等 4-3 直江津中等 (勝ち)

津南中等 7-9 新潟商業 (負け)

春季北信越大会(福井県) 1回戦敗退

1回戦 津南中等 0-3 上田西(長野県)(負け)

夏季選手権新潟大会 優勝

1回戦 津南中等 12-8 直江津中等 (勝ち)

決勝戦 津南中等 6-2 新潟商業 (勝ち)

夏季選手権北信越大会(新潟県) 準優勝

1回戦 津南中等 7-0 啓新(福井県) (勝ち)

決勝戦 津南中等 1-10 松商学園(長野県)(負け)

秋季新潟県大会 優勝

リーグ戦 津南中等 11-1 十日町松之山

(勝ち) (6回コールド)

津南中等 9-1 直江津中等

(勝ち) (7回コールド)

秋季北信越大会(長野県) 1回戦敗退

津南中等 1-8 上田西(長野県)(負け)

【サッカー部】

前期生

中越地区大会・都市予選 2位

準決勝 津南中等 3-2 六日町中

決勝戦 津南中等 0-10 大和中

中越地区大会・本戦 初戦敗退

1回戦 津南中等 0-0 与板中 (4PK 5)

都市新人大会

第一試合

津南中等・六日町中合同 10-0 塩沢中

第二試合

津南中等・六日町中合同 2-5 大和中

後期生

新潟県U-18サッカーリーグ グループ6位

津南中等 1-2 糸魚川

津南中等 1-0 関根学園

津南中等 0-10 上越

津南中等 1-0 小出

津南中等 0-9 新井

津南中等 2-1 六日町

津南中等 0-3 柏崎

津南中等 2-1 産大附属

津南中等 1-4 直江津中等

春季地区大会 二回戦敗退

二回戦 津南中等 0-5 中越

高校サッカー選手権大会新潟県大会 一回戦敗退

1回戦 津南中等 1-3 新津工業

秋季地区大会 一回戦敗退

1回戦 津南中等 1-2 長岡高専

【卓球部】

前期生

中越地区大会

女子団体予選トーナメント敗退

男女個人 3回戦敗退

都市カデット卓球大会

女子ダブルス 4位 荒木千雪・久保田光希

中学2年生以下女子の部 2位 荒木千雪

県カデット卓球大会

中学2年生以下の部 2回戦敗退 荒木千雪

都市新人大会

女子団体予選リーグ敗退

男子個人 3回戦敗退

女子個人ベスト8 荒木千雪

中越地区新人卓球大会

男子個人 3回戦敗退

女子個人初戦敗退

後期生

春季魚沼地区高校卓球大会

男子団体 1回戦敗退

女子団体津南中等A 3位

春季中越地区高校卓球大会

男子団体 1回戦敗退

女子団体 2回戦敗退

男子個人 ベスト44 荒木龍平

女子個人 ベスト8 増田美海

ベスト32 古澤向日葵

県総体

女子個人 1回戦敗退 増田美海・古澤向日葵

県高校1年生大会

女子個人

秋季中越地区大会

女子団体 2回戦敗退

女子個人 ベスト16 増田美海

ベスト32 古澤向日葵

秋季魚沼地区高校卓球大会

男子個人 2回戦敗退

女子個人 ベスト4 増田美海

県高等学校選抜大会

女子個人 1回戦敗退 増田美海・古澤向日葵

【バレーボール部】

前期生

都市大会 初戦敗退

1回戦 津南中等 0-2 川西

中越大会戦リーグ戦敗退

津南中等 0-2 湯之谷

津南中等 2-1 六日町

都市新人戦 3位

1回戦 津南中等 2-0 中条

準決勝 津南中等 0-2 川西

3位決定戦 津南中等 2-0 十日町南

中越新人戦 初戦敗退

1回戦 津南中等 0-2 長岡西

都市一年生大会 優勝

予選リーグ 津南中等 2-0 十日町・水沢

津南中等 2-0 中条

決勝トーナメント

津南中等 2-0 十日町・水沢

準決勝 津南中等 2-1 下条・川西

決勝 津南中等 2-0 十日町南

中越一年生大会 二回戦敗退

1回戦 津南中等 2-0 小千谷

2回戦 津南中等 0-2 大和

後期生

春季魚沼大会 5位 (参加校9校)

春季地区大会

津南中等 0-2 三条商業

県総体

津南中等 2-0 新潟明訓

津南中等 0-2 高田北城

選手権大会中越地区予選会

津南中等 0-2 長岡大手

秋季地区大会

津南中等 0-2 三条

魚沼市長杯 8位 (参加校9校)

【吹奏楽部】

第60回新潟県吹奏楽コンクール

高等学校Bの部 銅賞

【アート部】

第87全国書画展覧会 画の部

銀賞 南雲なみき

銅賞 石田彩夏

入選 佐藤七菜・福原瑞美・松澤美穂

第10回1129トントボデザインコンクール

プリント部門 体育着の部 一名出品

SEITフォトコン2019

三名出品

【科学部】

アマチュア無線国家試験3級合格 3名

アマチュア無線国家試験4級合格 3名